

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 放射線科 宮沢亮

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 宮沢 亮

非閉塞性腸間膜虚血 non-occlusive mesenteric ischemia (NOMI) の方を対象とした生存予測因子に関する研究

1.研究の対象

2008年1月1日から2018年8月31日の期間に当院にて非閉塞性腸間膜虚血 non-occlusive mesenteric ischemia (NOMI) という血管の明らかな閉塞がないにもかかわらず、腸管が虚血もしくは壊死に陥ってしまう重篤な疾患と診断・加療された方

2.研究の目的・方法

この病気は死亡率が高い重篤な疾患であり、生存を予測する因子の検出を目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、CT検査結果、カテーテル治療歴や治療の内容、年齢、性別、血液検査の結果、等